

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	東北農政局北奥羽土地改良調査管理事務所	連絡先	0172-32-8457
所管する業務の概要	●土地改良事業を行うための地域課題や土地・水利用状況の現況の把握等をはじめとする諸調査、受益農家や地元関係機関との調整。●既の実施した土地改良事業のフォローアップ、など。		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・職員同士や来客者への挨拶の励行 ・ビジョンステートメントの掲示 ・関係機関への所内業務分担表の提示による連絡の円滑化 ・スケジュール管理の徹底（職員同士の予定確認を含む）	・接遇意識の一層の向上 ・省全体の各施策内容の把握が不十分 ・組織として提供情報を仕分けし、迅速な対応をする。
・関係機関の広報活動への協力 ・情報提供者（質問等）に対する迅速な対応 ・広報誌やHPによる業務内容の情報提供	・相手の要望を理解した上で、対処する ・業務に追われ情報提供の時期を逸することがあるため、常に外部への発信を意識した情報管理を行う。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
・所与の仕事以外の農政全般に関する地元ニーズの把握 ・地区別、課題別の、各課横断的なチーム制の採用 ・写真、グラフの活用による見やすい資料の作成 ・関係機関との情報交換をできるだけ頻繁に実施	・報告・連絡・相談の再徹底 ・地区別、事案別のアクションプログラムの作成 ・専門外の一般の人にも理解できる資料作成の工夫
・無駄な経費の削減、適正な予算執行の努力 ・職員の良い提案への迅速な対応による、提案の出やすい雰囲気作り	・判断が難しい事項は一人ではなく、複数人で判断し的確なものとしていく。 ・情報共有のための担当者同士の定期的な打合せの実施

3. リスク管理	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・最悪の事態を想定するよう努めている ・業務のアクションプログラム作成による進行管理、期限の確認 ・発生した問題の事実関係を的確に把握するよう努めている ・担当者以外の職員によるクロスチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集した資料やデータの共有化を図る。 ・各部署の実務に対応したヒヤリ・ハット集の整理 ・できなかった場合にどうなるかを想定したアクションプログラムの作成の徹底 ・情報の格付けによる資料管理の徹底
<ul style="list-style-type: none"> ・過去の失敗を教訓として活かすよう確認作業の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・重要事項は口頭のみではなく、文章化して確認
4. 食の安全に関する取組	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・農政事務所主催の「食の安全に関する意見交換会」への参加及びその結果の所内周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取組を今後も継続し、周知に努める。
5. その他の重要な取組	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・仕事量の平準化に向けた課内の分担の工夫 ・定期的な課内打合せの実施 ・仕事以外で職員同士が交流できる場をつくり、意見の言いやすい雰囲気づくり ・名札着用の励行 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の精査、スケジュール管理の徹底により無駄を排除する。 ・職員個々の明確な目標設定によるモチベーションの向上